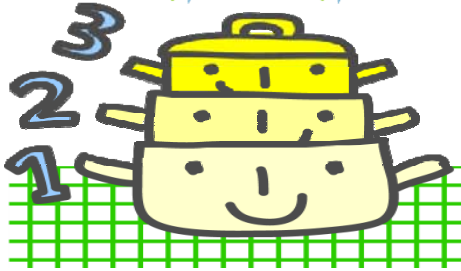




# 富士河口湖町教育センターだより



NO.7 平成18年7月発行



教育講演会を開催しました！

7月2日(日) 13:30から町・郡PTA連合会と当教育センター共催の教育講演会を勝山「さくやホール」で開催しました。題目は『食育、子どものからだと食事～体力・気力・学力が上がるライフマネジメント～』です。講師に北海道教育大学の教授であり、「子どもの体力向上プロジェクト」代表、「広域の学区の子どもの体力」研究代表としても活動されている小澤治夫先生にきていただきました。

当日は町内のPTA、教職員、郡のPTAをはじめ、一般参加者も合わせて約300名集まりました。遠くは、韮崎市から参加してくれました。



前筑波大学付属中・高校の体育教師としての経験を生かし、現役東大合格率のデータをとっていた小澤先生の講演は実にユニークなものでした。200枚を超えるスライドを効果的に使い、朝食を摂り、家での勉強時間を2時間とし、運動を行っている生徒と、そうでない生徒との東大合格率の違いをはっきりと出しました。朝食を摂ることによって、合格率に3倍の違いがでたそうです。

先生が提唱する「風車の理論」は、まず朝食を摂ることによる学校での集中力の増加・運動への意欲・睡眠時間の充実を引き出し、勉強に対しても結果を出すものです。その為の朝食を必ず摂ることの重要性を訴えました。家庭で出来ること、学校ですることの役割をしっかりと認識し、実践して欲しいと述べられました。

講演会のアンケートには「分かり易く、楽しい講演でした」「良かった、次も小澤先生のお話を」「家庭で子どもの為に出来ることがわかった」など好意的な感想が多く寄せられました。



## 編集後記

◎昨年度に開催する予定でしたが、講師の先生との都合が合わず、今回7月の実施となりました。講演内容も充実し、笑いあり、運動あり、発声ありで感心しっぱなしの2時間でした。ご協力をいただいた多くの関係者及び参加していただいた方々に御礼申し上げます。